

TOKYO働き方改革宣言

仕事の時間とプライベートな時間どちらも大切にできるように、効率的で働きやすい職場作りに全社的に取り組みます。

令和2年2月7日
株式会社GrowEgg

目 標

働き方の改善

時間外労働が30時間を超える月は、一人当たり年3回以内を目標とします。上限時間の目標は45時間とし、併せて、一人当たりの時間外労働時間の月平均は10時間を目指します。

休み方の改善

全社員が積極的に休暇を取得できるような職場の風土を作り、平均取得率70%を目標とします。特に連続5日以上以上の休暇を年に1回以上全員取得することを目指します。

取 組 内 容

働き方の改善

- ・経営者が総務担当者より、時間外労働の状況の報告を月次単位で受け、必要に応じて担当業務の見直し等を検討します。
- ・多様な働き方を推進するために、テレワーク制度をトライアル導入します。

休み方の改善

- ・有休の取得状況を随時社員に提供します。
- ・取得日数が少ない社員には、個別に声がけをします。
- ・連続休暇を取得しやすい雰囲気を作ります。